

2025年大阪万博での合同合唱まで

# 日仏交流事業

— Photo report — 2025.07.05 ~ 07.12



フランスのラスコーの壁画と縄文遺跡というどちらも国を代表する先史時代からの遺跡を持つ地域であるということを引きかけに、令和5年度から豊平小学校とフランスラスコー地方の子ども達で国際交流を続けてきました。この度、ラスコー地方のある、ヴァレ・ドゥ・ロム (Vallee de l'Homme) 広域行政組織からの呼びかけにより、「大阪・関西万博」のフランスパビリオンにおいて、両地域の児童による合同合唱公演が行われました。フランスの児童9名と豊平小学校の児童15名の計24名の合唱団による交流の様子を写真とともにお届けします。

## 7/8 書写体験



▲豊平小学校の児童から書道を習い、「日本」、「フランス」、「ゆめ」等を書き、初めての書道を楽しみました。

## 7/9 ホスピタルコンサート & 合同練習



▲諏訪中央病院にてコンサートを実施し、フランス語と日本語で通院者や医師ら約100人に歌声を届けました。ホスピタルコンサート後も、児童たちは練習を重ね、本番最後の調整に取り組みました。

## 7/10 全校交流会



▲豊平小学校の体育館にて、全校児童の前で、合唱を披露しました。最後には、全児童で「花は咲く」を歌い、体育館中に素敵な歌声が響き渡りました。

## 7/12 フランスパビリオンで合唱を披露



▲当日は、パビリオン内および野外テラスにて、合唱を披露しました。今まで練習してきたジブリの楽曲やフランスの名曲『愛の賛歌』などを歌い、パビリオン周辺には、両国の歌声が響き渡りました。気温が暑い中での合唱でしたが、子どもたちは一生懸命やり遂げました。

## 7/11 考古館見学



▲フランスの子どもたちは、出発前に考古館を見学。子どもたちからは、ガイドさんもびっくりの質問の量! 勾玉も作って、縄文を満喫しました!



◀みんなでバスの発車をお見送りしました。



▲当日の万博会場内の様子。ブルーインパルスの展示飛行もあり、大勢の方が来場していました。